

郡上農林事務所の普及活動状況 令和6年11月30日現在

今月の重点活動

■水稻 第10回「郡上おいしい米コンテスト」開催

第10回「郡上おいしい米コンテスト」が、11月22日に郡上総合庁舎で、表彰式、競売会、技術研修会という内容で開催された。

表彰式では、コンテストに応募があった105点の中から、一般の部で最優秀賞1名・優秀賞2名・奨励賞7名・地区賞4名、小中学校の部は1校が表彰された。競売会では、市内6事業者が参加してセリが行われ、最優秀賞を受賞した米が1俵 158,000 円と高額で落札された。また、技術研修会では、昨年に引き続き、飛騨市役所・農業技術専門監の鍵谷氏を講師に「郡上のコメ 現状と次の一手は パート2」という演題で、食味を良くするための留意点等をデータで分かりやすく講演して頂いた。

農業普及課では、運営メンバーとして企画から支援しており、今後も郡上のおいしい米づくりを推進していく。



【おいしい米コンテストで
表彰された方々】

郡上の農業・農村を支える人材育成

■女性経営アドバイザー 第10回農業女子会を開催

郡上市産業プラザで、11月12日に第10回農業女子会が開催された。農業女子会は、女性農業経営アドバイザー郡上地区会員が企画し、市内女性農業者の交流を目的に開催されるイベントで、農業普及課は郡上市とともに開催を支援している。

今年は、高鷲町内の化粧品工房に講師を依頼して美容保湿クリームワークショップを開催した。栽培品目や経営規模が異なる約30名が参加しアドバイザーを中心に会話をしながら楽しく交流を深めた。

農業普及課では、農業担い手リーダーである女性農業経営アドバイザーの活動支援を通して、地域農業の活性化に取り組む。



【女子会の参加者】

安心で身近な「郡上の食」づくり

■夏秋トマト 「郡上トマトの学校」で国際水準に準拠したGAPへ更新

新規就農者研修施設「郡上トマトの学校」が、11月6日に「ぎふ清流GAP」更新の農場評価を受けた。同学校は、更新を機会にGAPのレベルアップを図り国際水準GAPガイドラインに準拠したGAP認証を目指している。審査では、100以上の項目について、ぎふ清流GAP推進センターの評価員が栽培記録等の書類、保管庫等の農場の確認審査を行った。

農業普及課では、農場評価前から同学校の国際水準に準拠したGAP認証に向けて支援をしてきており、今後1次評価結果を受けた是正措置についても引き続き支援を行っていく。



【保管庫内の審査】

郡上農畜水産物のブランド展開

■南天 目揃会で出荷基準を統一

郡上八幡南天生産組合では、出荷を前に高品質な郡上南天を市場に届けるため 11 月 6 ～ 8 日に郡上市内の 5 地区で目揃会を開催した。

目揃会では、J A 担当者から今年の出荷基準について実物を用いてポイントが説明され、出荷基準統一を図った。

農業普及課では、今後も J A、市とともに、郡上南天のブランドが維持、発展できるよう、生産組合を支援する。



【目揃会で規格統一】